



2027年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年8月7日

上場会社名 ソレキア株式会社

上場取引所 東

コード番号 9867 URL <https://www.solekia.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 義和

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理財務部長 (氏名) 出井 博

TEL 03-3732-1132

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	6,234	1.7	215	13.1	214	14.9	142	9.9
2026年3月期第1四半期	6,342	2.6	190	46.8	186	24.3	129	26.5

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 229百万円 (34.4%) 2026年3月期第1四半期 170百万円 (82.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	165.20	—
2026年3月期第1四半期	150.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	22,251	12,989	58.4
2026年3月期	24,156	12,820	53.1

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 12,989百万円 2026年3月期 12,820百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	—	—	70.00	70.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	—	—	70.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,200	2.7	2,300	12.2	2,290	13.6	1,390	18.2	1,608.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2027年3月期1Q	865,301 株	2026年3月期	865,301 株
------------	-----------	----------	-----------

期末自己株式数

2027年3月期1Q	1,444 株	2026年3月期	1,444 株
------------	---------	----------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

2027年3月期1Q	863,857 株	2026年3月期1Q	864,002 株
------------	-----------	------------	-----------

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続く中で、構造的な人手不足を背景としたデジタル化や省力化に向けた投資が増加傾向にあり、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、原材料や物価の高騰に加え、地政学リスクの長期化や中東情勢の緊迫化、国内金利動向を含む金融資本市場の変動による影響等、景気の先行きの不確実性については引き続き注視が必要です。

世界経済は、国際情勢の不安定化や各国の貿易政策・金融政策の動向等を背景とする減速リスクが懸念されます。

I Tサービス業界におきましては、企業の新たな価値創造や事業競争力強化を目的とした生成A I（人工知能）などの最新技術の本格実装や、D X（デジタルトランスフォーメーション）に対する投資需要が引き続き高水準で推移しました。あわせて、レガシーシステムの刷新やクラウドサービス基盤への移行、さらにはサイバー攻撃の高度化・巧妙化や情報漏洩リスクの高まりを背景とした情報セキュリティ対策への関心も高く、I T投資意欲は底堅く推移しました。

このような経営環境のもと、当社グループの第1四半期連結累計期間の業績は、世界的な半導体不足によるハードウェアメーカーの供給遅延の影響を受け、サーバ等の情報通信機器が減収となったことから、売上高は62億34百万円（前年同期比1.7%減）となりました。

損益面につきましては、売上高は減少したものの、採算性の向上により、営業利益は2億15百万円（前年同期比13.1%増）、経常利益は2億14百万円（前年同期比14.9%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億42百万円（前年同期比9.9%増）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

「首都圏」は、サーバ等の情報通信機器やシステムエンジニアリングサービスが減収となり、売上高は28億21百万円（前年同期比7.7%減）となりました。

損益面につきましては、売上高の減少により、営業利益は68百万円（前年同期比28.9%減）となりました。

「東日本」は、パソコン等の情報通信機器やフィールドサービスが減収となり、売上高は15億96百万円（前年同期比2.4%減）となりました。

損益面につきましては、売上高の減少があったものの、採算性の向上により、営業利益は77百万円（前年同期比19.1%増）となりました。

「西日本」は、民需商談や文教・医療機関向け商談が増加したことにより、システムエンジニアリングサービス、電子デバイスやサーバ等の情報通信機器が増収となり、売上高は17億23百万円（前年同期比9.6%増）となりました。

損益面につきましては、売上高の増加により、営業利益は75百万円（前年同期比5.0%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、19億4百万円減少し、222億51百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が3億60百万円、商品が1億28百万円、仕掛品が1億31百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が24億56百万円、リース投資資産が73百万円減少したことにより、流動資産が19億61百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、20億73百万円減少し、92億62百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が12億19百万円、未払法人税等が5億92百万円、賞与引当金が2億33百万円減少するなど、流動負債が19億21百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、1億68百万円増加し、129億89百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金が82百万円、その他有価証券評価差額金が89百万円増加したことによるものであります。以上の結果、自己資本比率は58.4%（前連結会計年度末は53.1%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の連結業績予想につきましては、業績は概ね予想どおりに推移しており、2026年5月8日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,487,624	12,848,046
受取手形及び売掛金	6,038,316	3,581,744
電子記録債権	552,378	556,932
リース投資資産	640,963	567,432
商品	1,757,415	1,885,759
仕掛品	79,997	211,087
その他	264,749	208,724
貸倒引当金	△977	△978
流動資産合計	21,820,468	19,858,749
固定資産		
有形固定資産	1,064,168	1,051,245
無形固定資産	17,466	17,073
投資その他の資産		
投資有価証券	721,194	853,200
関係会社株式	49,000	49,000
敷金及び保証金	367,807	368,018
繰延税金資産	61,653	—
その他	61,397	61,307
貸倒引当金	△6,647	△6,647
投資その他の資産合計	1,254,406	1,324,879
固定資産合計	2,336,041	2,393,198
資産合計	24,156,509	22,251,948
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,113,008	2,893,159
短期借入金	1,130,000	1,130,000
1年内返済予定の長期借入金	1,060,800	1,120,800
リース債務	342,696	340,507
未払法人税等	623,684	31,253
賞与引当金	327,300	93,600
役員賞与引当金	19,500	—
その他	1,405,725	1,492,001
流動負債合計	9,022,715	7,101,322
固定負債		
長期借入金	1,714,000	1,588,800
リース債務	298,267	226,925
繰延税金負債	—	48,182
役員退職慰労引当金	60,643	60,643
退職給付に係る負債	184,592	180,874
資産除去債務	56,111	56,153
固定負債合計	2,313,614	2,161,578
負債合計	11,336,329	9,262,901

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,293,007	2,293,007
資本剰余金	2,359,610	2,359,610
利益剰余金	7,889,351	7,971,591
自己株式	△6,347	△6,347
株主資本合計	12,535,620	12,617,861
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	382,747	472,744
為替換算調整勘定	△98,188	△101,558
その他の包括利益累計額合計	284,559	371,185
純資産合計	12,820,180	12,989,047
負債純資産合計	24,156,509	22,251,948

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	6,342,878	6,234,229
売上原価	5,232,619	5,030,035
売上総利益	1,110,258	1,204,193
販売費及び一般管理費	919,274	988,240
営業利益	190,984	215,953
営業外収益		
受取配当金	5,479	8,125
その他	8,688	4,742
営業外収益合計	14,167	12,868
営業外費用		
支払利息	8,935	13,996
為替差損	8,241	—
その他	1,304	359
営業外費用合計	18,481	14,355
経常利益	186,670	214,465
税金等調整前四半期純利益	186,670	214,465
法人税、住民税及び事業税	2,386	3,343
法人税等調整額	54,380	68,411
法人税等合計	56,766	71,755
四半期純利益	129,904	142,710
親会社株主に帰属する四半期純利益	129,904	142,710

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	129,904	142,710
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	34,827	89,996
為替換算調整勘定	5,908	△3,370
その他の包括利益合計	40,736	86,626
四半期包括利益	170,640	229,336
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	170,640	229,336

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	16,943千円	20,549千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自2025年4月1日 至2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	首都圏	東日本	西日本	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,057,923	1,635,593	1,573,268	6,266,785	76,092	6,342,878
セグメント間の内部売上高 又は振替高	51,742	—	—	51,742	49,733	101,475
計	3,109,666	1,635,593	1,573,268	6,318,527	125,825	6,444,353
セグメント利益	96,981	65,396	71,806	234,184	8,252	242,436

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益又は損失（△）	金額
報告セグメント計	234,184
「その他」の区分の利益	8,252
セグメント間取引消去	100
全社費用（注）	△51,552
四半期連結損益計算書の営業利益	190,984

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費、予算と実績の調整差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2026年4月1日 至2026年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	首都圏	東日本	西日本	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,821,363	1,596,601	1,723,533	6,141,499	92,729	6,234,229
セグメント間の内部売上高 又は振替高	59,423	—	—	59,423	45,760	105,184
計	2,880,787	1,596,601	1,723,533	6,200,922	138,490	6,339,413
セグメント利益	68,932	77,887	75,374	222,195	7,808	230,003

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益又は損失（△）	金額
報告セグメント計	222,195
「その他」の区分の利益	7,808
セグメント間取引消去	99
全社費用（注）	△14,150
四半期連結損益計算書の営業利益	215,953

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費、予算と実績の調整差額であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。